

令和6年度第3回北区地域公共交通会議
議事要旨

◇ 日時

令和7年3月25日（火）午後3時から

◇ 場所

北とぴあ第二研修室

◇ 会議次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 委員紹介

4. 議 題

（1）コミュニティバス（浮間ルート）の変更運行計画について

（2）コミュニティバス（赤羽西地域ルート案）の見直しについて

（3）デマンド型交通実証運行の継続について

5. 報告事項

（1）運賃協議会の結果について

6. 閉 会

◇ 出席委員

23名（敬称略・順不同）

会長 久保田 尚

委員 下山 豊（代理：阿藤 護） 大前 孝太郎（代理：杉山 徳卓）、
小松 栄美子、三好 常枝、若田 瑞穂（代理：尾崎 弘一）、
鈴木 健史、佐藤 智彦（代理：藤田 有貴） 關田 和弘、
木原 光資、小池 毅、志村 雅貴、久我 恒夫、
佐藤 義尚（代理：須藤 まゆみ）、菊池 信久、石本 昇平、
西東 俊郎、竹内 紀、荒金 昇二、橋本 孝、雲出 直子、
寺田 雅夫（代理：栃尾 俊介）、岩本 憲文（代理：杉戸 代作）
事務局 交通事業担当課

議事内容

1. 開会

- 事務局より開会宣言

2. 会長挨拶

- 会長より挨拶

3. 委員紹介

- 事務局より委員紹介

4. 議 題

(1) コミュニティバス（浮間ルート）の変更運行計画について

（委員）

大変興味深いアンケート結果となっている。

結果の中に、利用のされ方として、鉄道駅である北赤羽駅と赤羽駅間の行き来が最も多いということが示されたということは、電車でも行けるがバスを利用しているということ、運賃が安いということが理由だと思われる。早く移動できるが高い電車と時間はかかるが安いバスという選択肢の中で、利用者としては安いに越したことはないという判断をされたものと感じる。バスには民間が運営しているものがあり、こちらは値上げもあり、現在230円になっている。独立採算でやらせてもらっているので、安ければいいとはできない。民間バスもある中で、コミュニティバスはバランスをとるということも今後考えてもらえればいい。アンケート結果に、コミュニティバスの運賃値上げもやむを得ないと考える方が6割くらいいらっしゃるというのは心強いと感じた。

(2) コミュニティバス（赤羽西地域ルート案）の見直しについて

（委員）

補足になるが、資料5 10ページのアンケート案に示されている路線定期、路線不定期、区域運行とあるが、路線定期というのは、普通のバスと同じで、バス停が立っていて決まった時間にバスが来るというもの。路線不定期とは、路線定期に対し、予約の有無によりバス停を飛ばしたりすることが起きるもの。区域運行というのは、バス停がなく、決められた範囲内を走るということだけ決まっているというもの。

路線定期、不定期の場合、課題となるのがバス停をどこに置くのかということ。道路を通るのは比較的簡単にできるが、バス停を設置するのは難しく、せっかく道路を走れても乗り降りができないとなってしまう。

区域運行は、乗降ポイントは目安で決まっているだけでバス停は存在しないので、バス停が設置できるのかという問題はなくなる。路線定期・不定期と区域運行の一番の違いだと思う。今後、アンケートを行うに当たっては、各運行形態についてできるだけ正確に示し、意見を聞く必要がある。

（会長）

7ページに示されている既存運行ルートを、交通機能を向上すべき箇所をできるだけカバーできるような案である9ページ、10ページのような感じでアンケートを実施しながら考えていこうというものである。

（3）デマンド型交通実証運行の継続について

（委員）

アンケート結果について、わかりやすくまとめたことで、今後の課題が明確になり、また、その方策についても挙げられていると思う。

アンケート結果の中にあった、OK ストアとは、乗降場所②コーナンのところのことか。

今後、認知拡大のためのプロモーションの施策について、以前の会議の場でも話をしたが、北区の広報だけでなく、我々観光協会でも SNS 等の手法を使いながら発信をしている。ぜひ、今回も、多面的な周知を広げていってほしい。特に、若い人への周知が課題となっていたが、その手法が示されていなかったように思うので、その辺も協力出来たらと考えている。ぜひ検討してほしい。

（事務局）

アンケートにあった OK ストアは乗降場所②コーナンにある OK ストアです。

周知については、以前にもご意見いただいて、PR を行ってきた。議会でもラッピング車両にしてはどうか等具体的なアドバイスをいただいている。

地元の方への認知が伸びないということで、事業者、地元、我々区も含めて課題であると認識しており、地域のイベント、特に若い方が参加されるようなイベントにて直接説明やチラシをお渡しする機会を増やしていきたい。また、様々な広報の機会を通じて、観光協会さんや庁内の関係部署と連携しながらより一層、広報・利用促進に力を入れていきたい。

（委員）

北区デマンド型交通の継続をするとして、今の21条許可のまま継続するということで、乗降場所の追加、移動制限の一部解除の検討はまたそのあとに行うということでよいか。

（事務局）

21条のまま継続し、4条はこれから申請をしていく。乗降場所の追加、移動制限の一部解除については、今後の課題対応として検討していく。

（委員）

車両について、今は乗用のタクシー車両を21条の許可を取って乗合に使っているが、今後4条となったときは、タクシー車両と乗合車両を併用するということでよいか。

（事務局）

併用での届け出となる。

5. 報告事項

- 質疑応答

（1）運賃協議会の結果について

6. 閉会

- 事務局より、閉会宣言

以上